

**SPANCRETE**  
CORPORATION

株式会社スパンクリートコーポレーション

# 会社説明会

2007年6月27日



(株)スパンクリートコーポレーション



# 会社概要及び沿革

## < 会社概要 >

本 社	東京都文京区本郷四丁目9番25号
営業所	宇都宮営業所 仙台営業所
工 場	宇都宮工場 岩瀬工場
設 立	1963年3月
資本金	32億9,582万4,500円
従業員	130名(外派遣社員65名)
事業内容	スパンクリート事業 不動産事業

## < 沿 革 >

63年 3月	設立 資本金1千万円 商号 スパンクリート製造株式会社
64年 2月	宇都宮市に生産設備完成 営業開始
83年 3月	スパンクリート合成床工法 販売開始
89年 11月	茨城県岩瀬町(現 桜川市)に岩瀬工場完成
91年 2月	社名を現社名に変更
91年 9月	株式を公開日本証券業協会店頭登録(JASDAQ)
04年 3月	明星プレテック(株)の株式を100%取得
05年 5月	宇都宮工場・岩瀬工場・設計部 ISO9001取得
06年 3月	プレテック(株)解散
10月	普通株式1株を2株に分割

(株)スパンクリートコーポレーション



# 工場

## 宇都宮工場

生産能力 約50,000m<sup>2</sup>/月 (18,608坪)



## 岩瀬工場

生産能力 約12,000m<sup>2</sup>/月 (19,638坪)

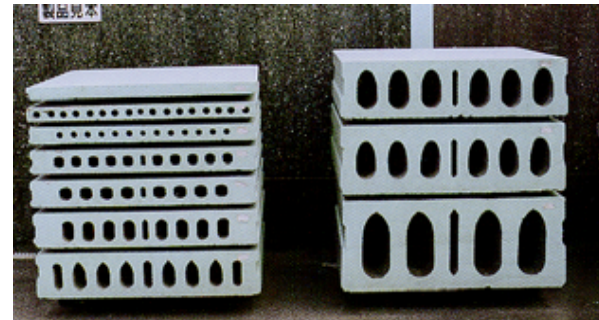


# スパンクリート製品概要





# スパンクリート製品



(株)スパンクリートコーポレーション



# スパンクリート成型



(株)スパンクリートコーポレーション



# スパンクリート切断

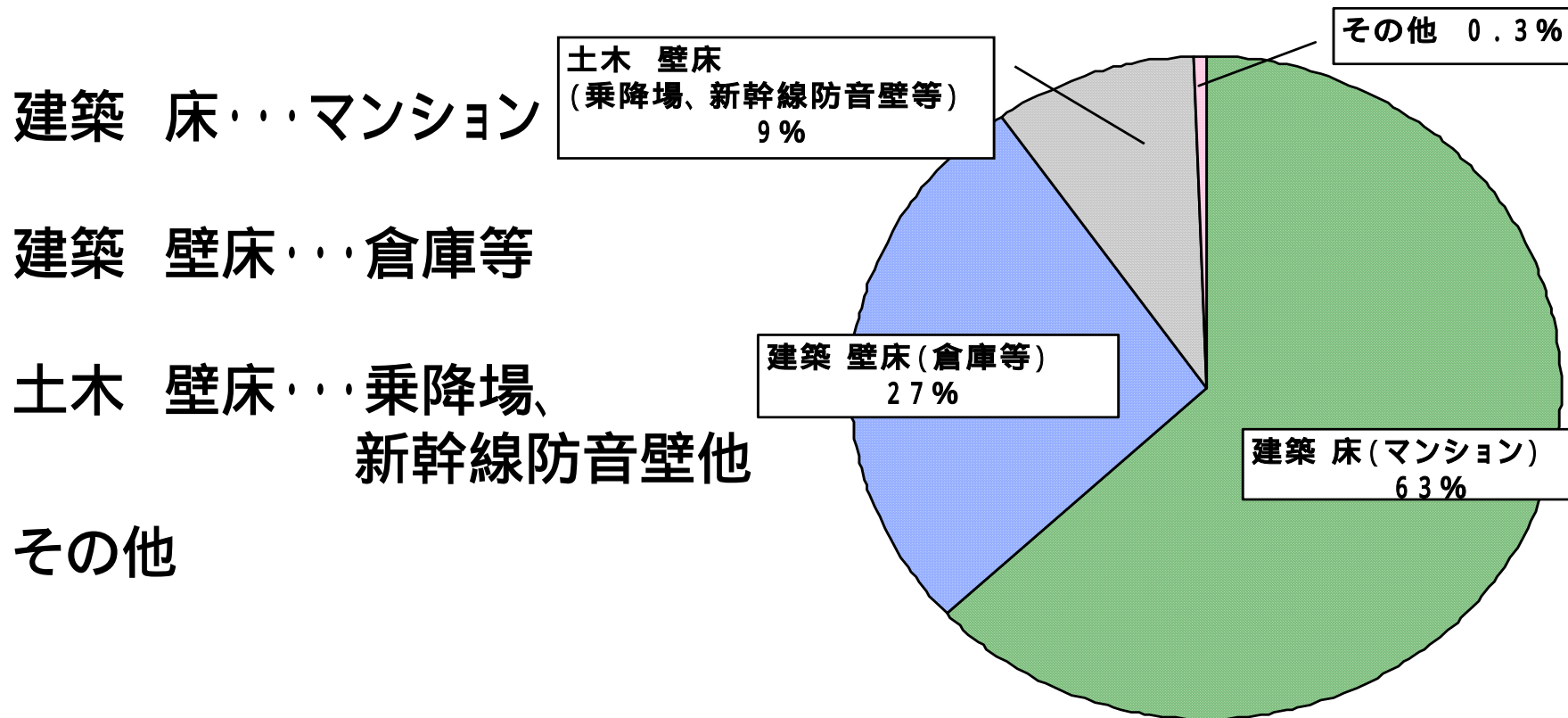


(株)スパンクリートコーポレーション



# スパンクリートの主な用途

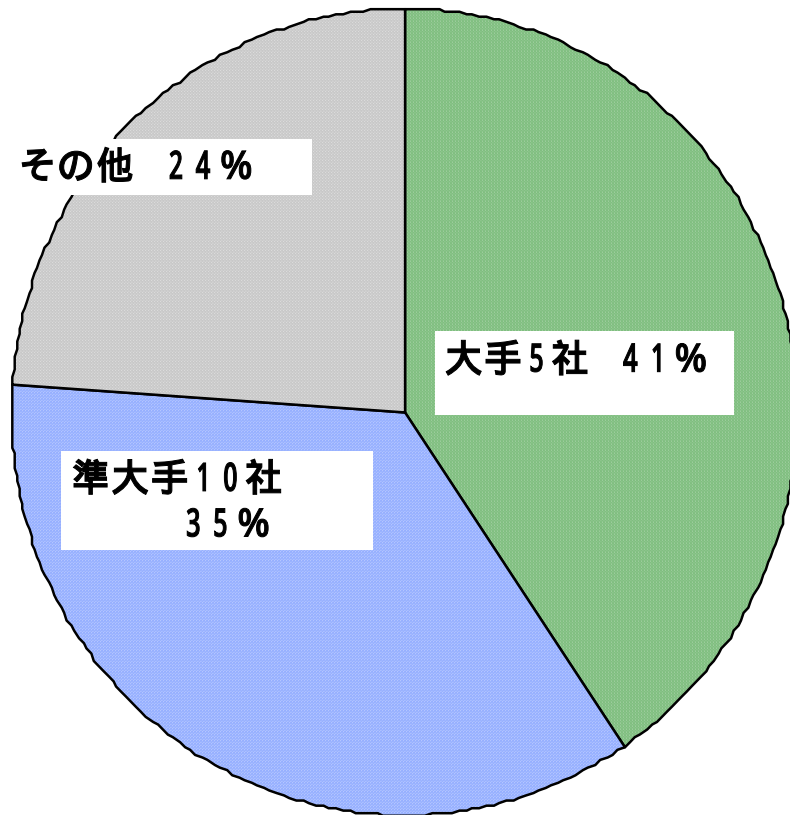
用途比率





# スパンクリートの主な得意先 (建設会社)

建設会社別



北清掃工場



# スパンクリート施工

床板の施工



壁板の施工





# スパンクリート使用例 マンション 床

東京ミッドタウン(約40,000㎡)



東京都港区赤坂

六本木ヒルズ(約42,000㎡)



東京都港区六本木



# 大型マンションの実績



ワールドシティタワーズ(42F)	130,000	m <sup>2</sup>
タッタウンアルポの丘向陽台(14F)	68,000	m <sup>2</sup>
ザ・タワーズ台場マンション(33F)	42,000	m <sup>2</sup>
赤坂タワーレジデンス 〔トップオブザビル〕(45F)	42,000	m <sup>2</sup>
六本木ヒルズBC棟(42F)	42,000	m <sup>2</sup>
東京ミッドタウンプロジェクトC棟(30F)他	40,000	m <sup>2</sup>
シティテラスさいたま新都心(19F)	28,000	m <sup>2</sup>
ル・サルク大崎シティタワー(27F)	22,000	m <sup>2</sup>
パークシティ柏の葉キャンパス一番街 (35F・18F)	21,000	m <sup>2</sup>



# スパンクリート使用例 マンション 床



札幌市内

ティアラタワー中島クラブ(408戸 33階)

## 首都圏以外の超高層

札幌 クリオレミントン知事公館前

札幌 (仮称)北四条東1丁目タワー

仙台 (仮称)仙台五橋計画

仙台 (仮称)アパ仙台プロジェクト

郡山 Dグラフォート郡山西口

(株)スパンクリートコーポレーション



# スパンクリート使用例

## 倉庫 外壁

安田倉庫(株)守屋町営業所ビル



神奈川県横浜市

市原IMT倉庫棟建設工事



千葉県市原市



# スパンクリート使用例 外壁

東京競馬場



ららぽーと横浜



東京都府中市

神奈川県横浜市



# スパンクリート使用例

## 防音壁



東北新幹線 八甲田付近



北陸新幹線 黒部付近



# 鉄道関係の主な用途

乗降場(プラットフォーム)



橋上駅舎(コンコース)



防音壁(リニア・新幹線)





# 現在 工事中の事例

新宿駅



中央線高架(三鷹～立川間)

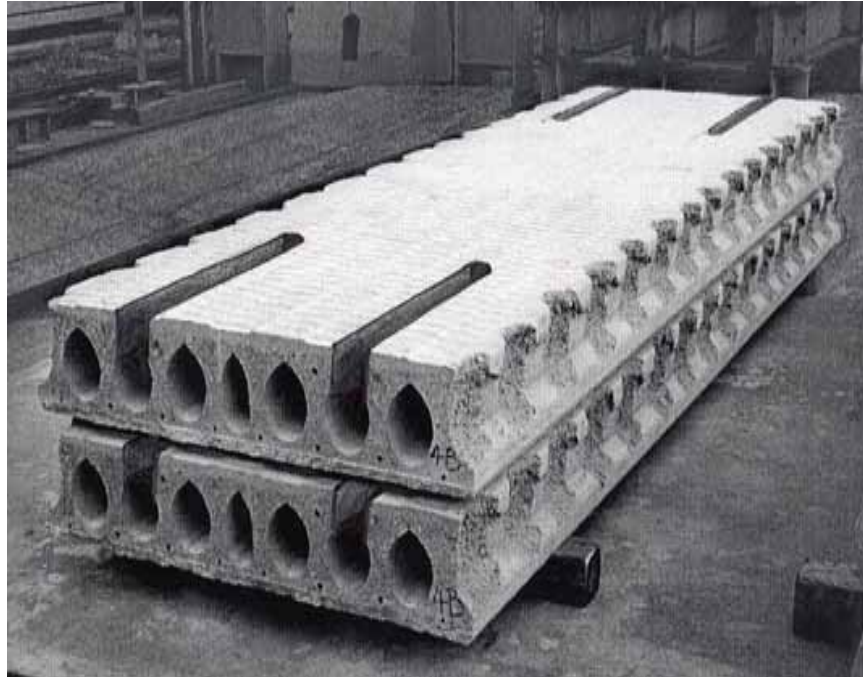






# スパンクリート新製品 1

## 新組立床工法 (Jスラブ工法)



主な特長 現場での床のコンクリート打設が不要のため工期短縮

(株)スパンクリートコーポレーション



## スパンクリート新製品 2

幅広板(ワイドパネル)幅2,000mm



主な特長 従来の2倍の大きさのため施工スピードが早く工期短縮

(株)スパンクリートコーポレーション



## スパンクリート新製品 3

### 外断熱パネル(サンドイッチ板)



主な特長 コンクリートと断熱材(ポリエチレン)の一体成型板

(株)スパンクリートコーポレーション



# スパンクリート新製品 4

## 補強鉄筋入り床板 (Mスラブ)



主な特長

鉄筋を入れ強度が大幅にアップしたスパンクリート板

(株)スパンクリートコーポレーション



# スパンクリート新製品 5

## デザインパネル(外壁用化粧板)



石割肌模様



主な特長 自由な意匠が可能

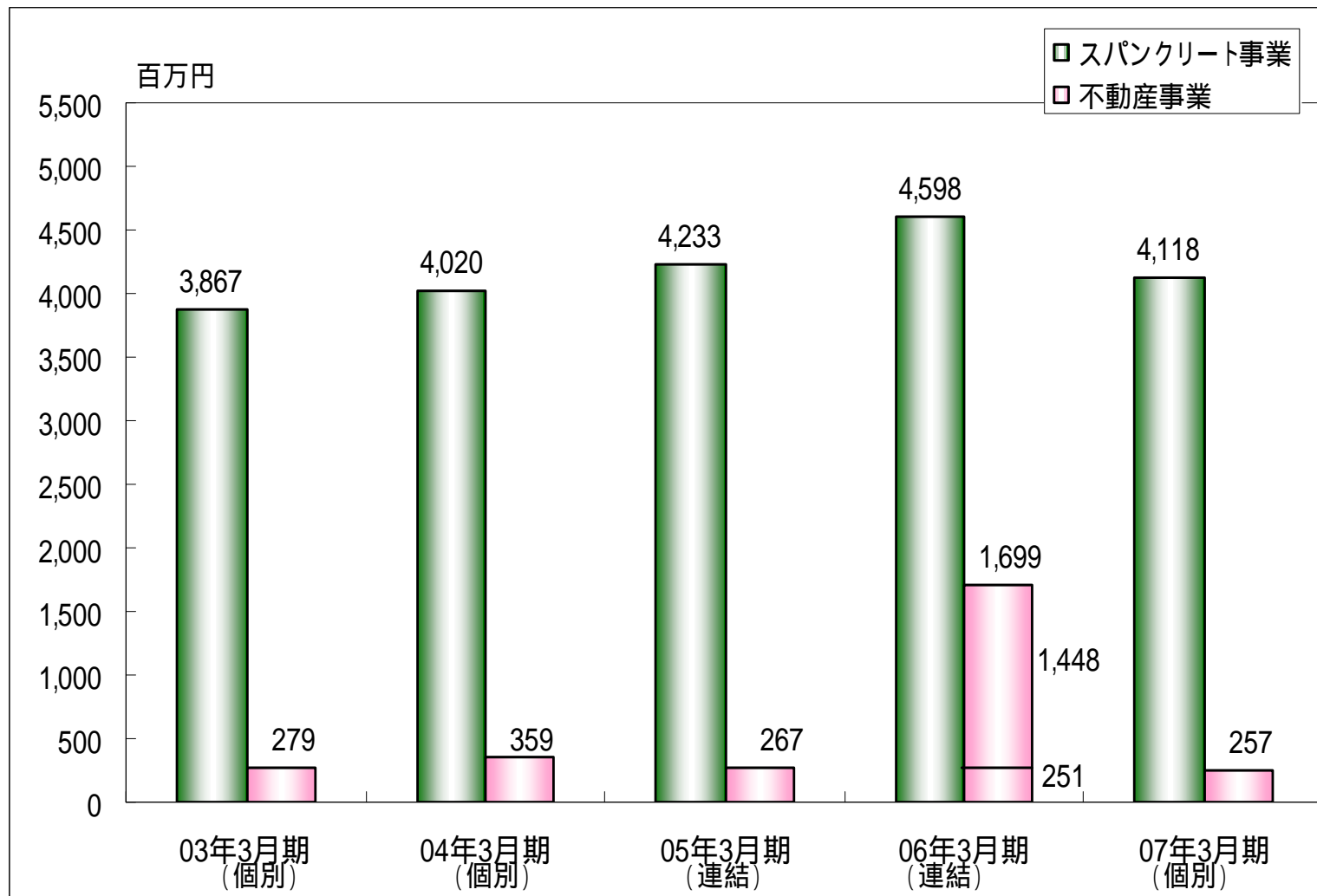
# 業績概況



(株)スパンクリートコーポレーション



# 事業のセグメント売上高



(株)スパンクリートコーポレーション



# 事業別概況

単位：百万円

		06年3月期	07年3月期	%
スパンクリート事業	売上高	4,598	4,118	94
	営業損益	57	60	30
不動産事業	売上高	1,699	257	6
	営業損益	280	145	74
その他共合計	売上高	6,298	4,375	100
	営業損益	324	195	100

< 連結 >

< 個別 >

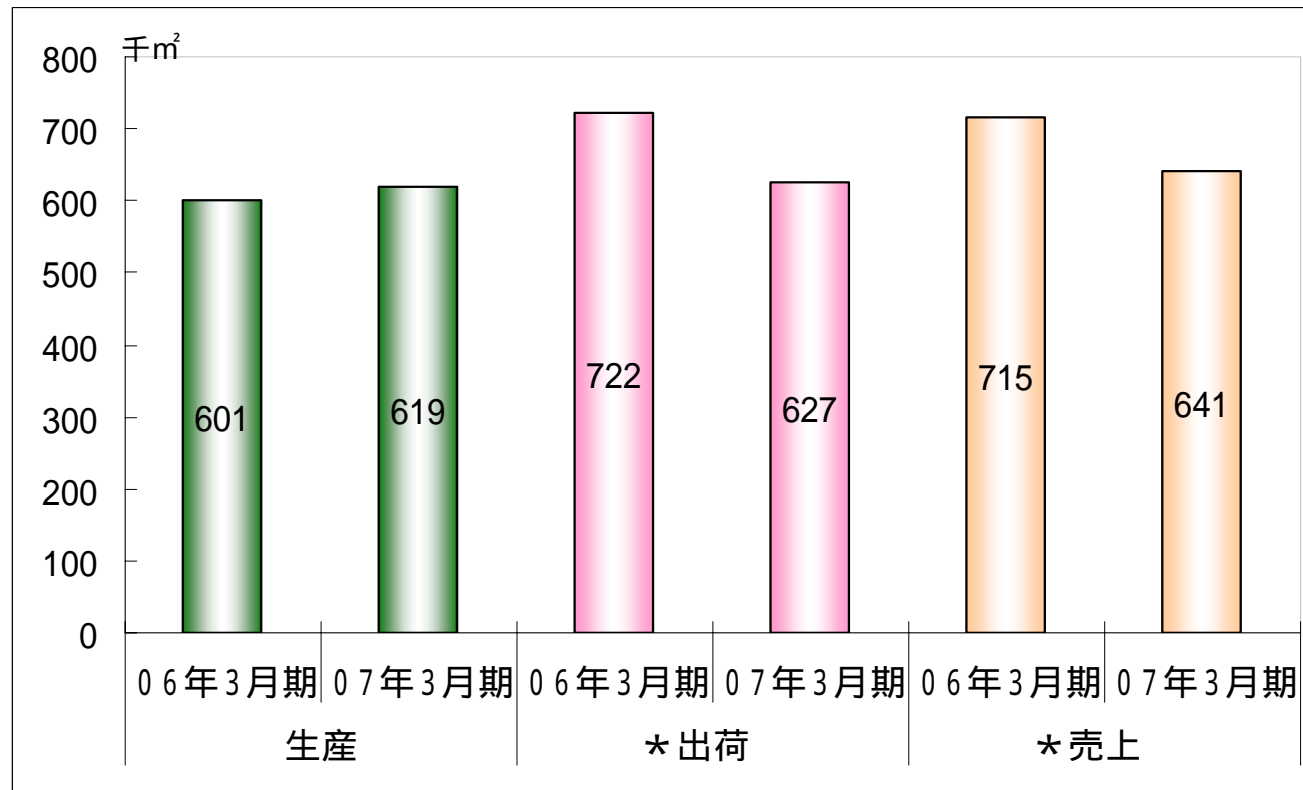
# スパンクリート事業



(株)スパンクリートコーポレーション



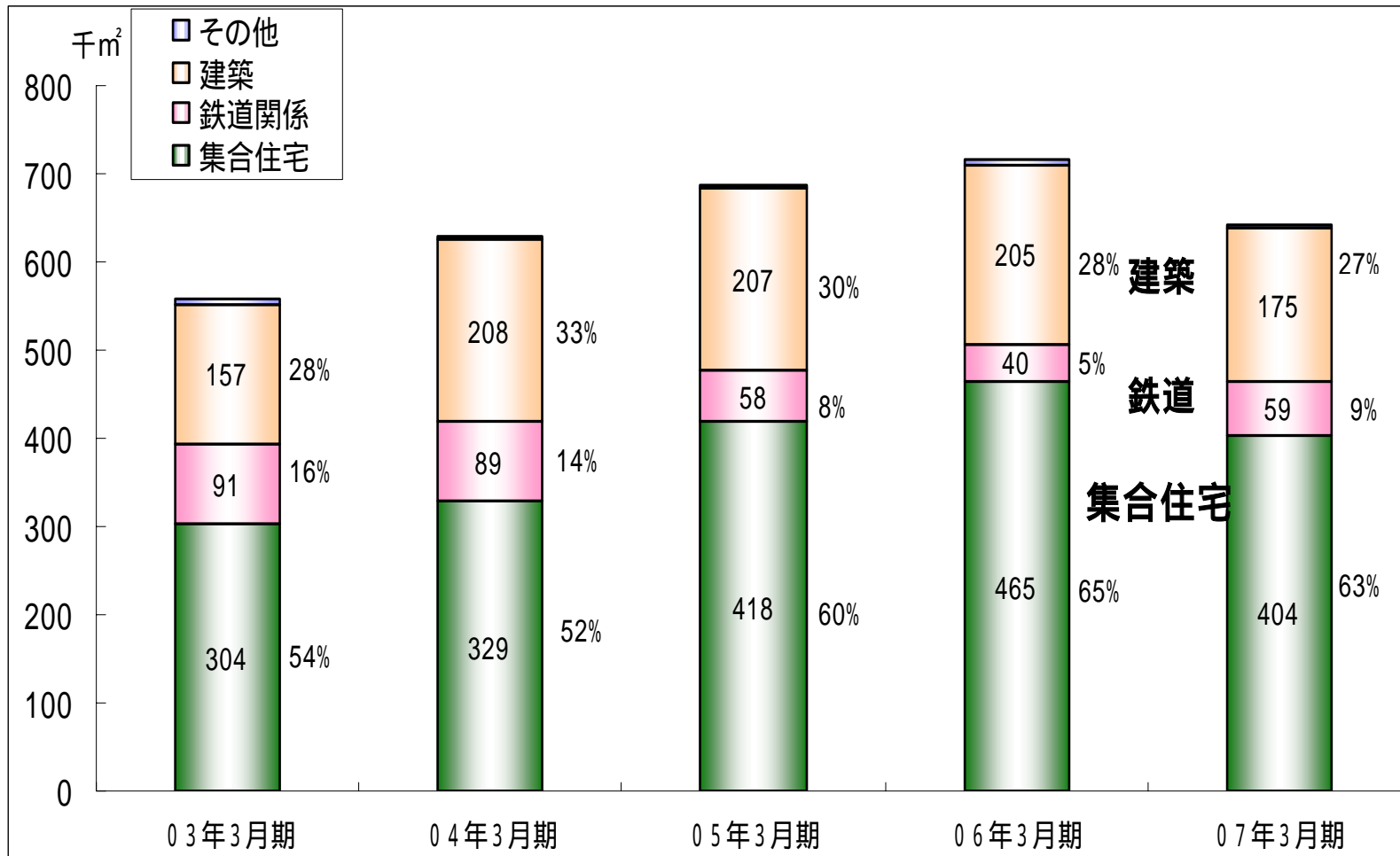
# スパンクリート生産・出荷・売上 数量比較



\* 出荷・売上には、子会社プレテック(株)からの仕入分が含まれています



# スパンクリート売上構成の推移



# 不動産事業



(株)スパンクリートコーポレーション



# 所有賃貸ビル

台東区  
台東オリエントビル



8階建 1,466.4㎡

新宿区  
30山京ビル



8階建 1,887.1㎡

文京区  
駒込スパンクリートビル

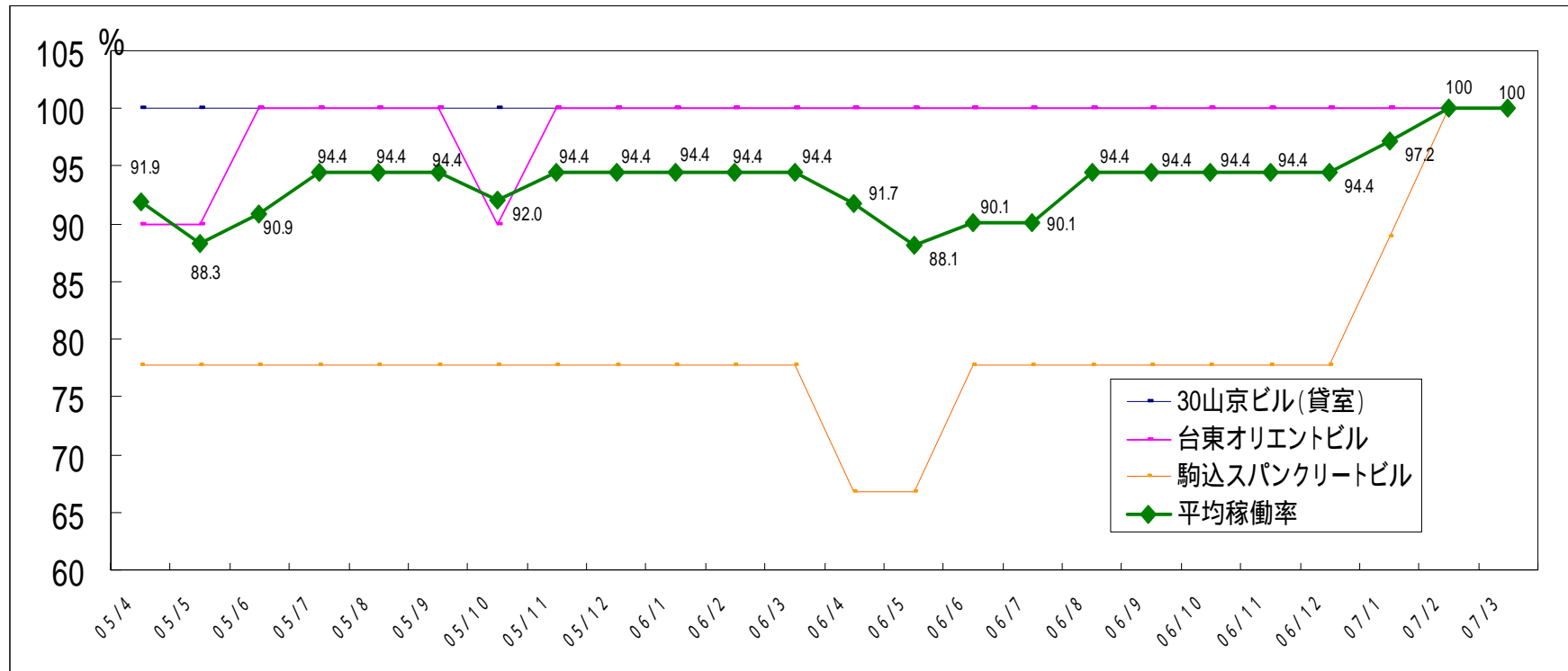


9階建 1,621.5㎡

(株)スパンクリートコーポレーション

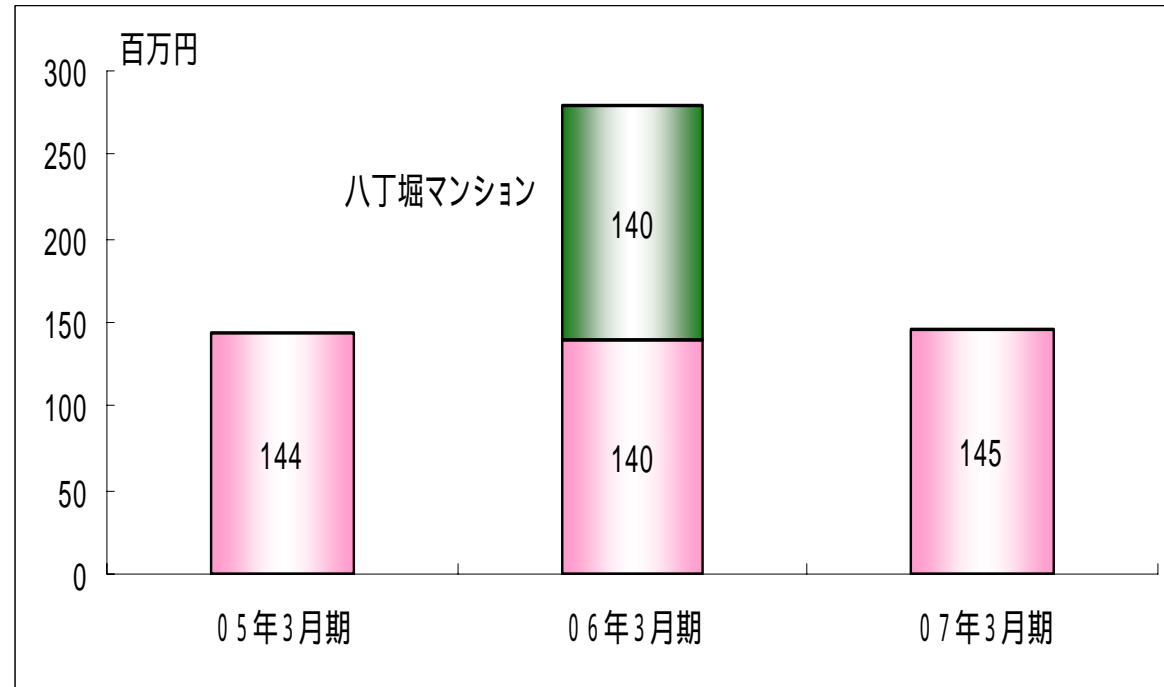


# 所有賃貸ビル(3棟)平均稼働率





# 不動産事業利益実績



賃貸ビル3棟の投資利回り	6.4%	6.1%	6.5%
賃貸ビル3棟の 簿価に対する利回り	9.8%	9.5%	10.1%

# 財務状況



(株)スパンクリートコーポレーション



# 比較損益計算書

単位:百万円

	06年3月期	07年3月期	増減	摘要
売上高	6,298	4,375	1,923	プロジェクトベースの不動産収入(分譲マンション)の剥落
売上原価	5,375	3,606	1,769	
一般管理販売費	593	573	20	
営業利益	329	195	134	上記不動産収益の剥落
営業外収益	131	238	107	有価証券運用益が増加(リート等)
営業外費用	44	47	3	
経常利益	416	386	30	
特別損益	118	45	73	当期の特別損失45百万円は子会社プレテック(株)清算に伴う追加費用
税引前当期純利益	298	340	42	
法人税・住民税	133	57	76	
法人税等調整額	3	127	130	
当期純利益	168	154	14	



# 比較貸借対照表 <資産の部>

単位:百万円

	06年3月期	07年3月期	増減	摘要
<b>流動資産</b>	4,181	3,727	454	
現金及び預金	1,655	1,342	313	
売掛債権	1,675	1,671	4	手形はすべて期日取立て
有価証券	403	424	21	
たな卸資産	165	181	16	
未成工事支出金	117	36	81	
その他	164	69	95	短期貸付金145百万円減
<b>固定資産</b>	6,504	7,242	738	
<b>有形固定資産</b>	4,737	4,769	32	
建物・機械	1,569	1,605	36	設備投資額208百万円
土地	3,163	3,163	0	02/3期に土地の再評価を実施
その他	4	0	4	
<b>無形固定資産</b>	49	32	17	
<b>投資その他</b>	1,718	2,440	722	
投資有価証券	1,418	2,186	768	社債、株式等の純投資と評価益で増加 (評価益 計504百万円)
その他	300	254	46	匿名組合出資金65百万円減
<b>資産合計</b>	10,686	10,969	283	

(株)スパンクリートコーポレーション



## 比較貸借対照表<負債の部>

単位:百万円

	06年3月期	07年3月期	増減	摘要
<b>流動負債</b>	1,910	1,496	414	
買掛債務	219	241	22	支払手形は発行していません
短期借入金 (1年内返済長期借入金含む)	1,256	1,000	256	短期300百万円を長期に振替え
未払費用・未払金	193	198	5	
未成工事受入金	58	21	37	
その他	182	35	147	未払法人税等の減少
<b>固定負債</b>	943	1,285	342	
長期借入金	-	175	175	
長期未払金	102	100	2	
再評価に係る繰延税金負債	693	693	0	
その他固定負債	146	316	170	繰越税金負債増(資産減)
<b>負債合計</b>	2,854	2,782	72	



## 比較貸借対照表<純資産(資本)の部>

単位:百万円

	06年3月期
資本の部	7,832
資本金	3,295
資本剰余金	3,657
利益剰余金	1,210
土地再評価差額金	234
有価証券評価差額金	183
自己株式	279
負債・資本合計	10,686

	07年3月期
純資産の部	8,187
株主資本	8,122
資本金	3,295
資本剰余金	3,710
利益剰余金	1,310
自己株式	194
評価・換算差額等	65
有価証券評価差額金	299
土地再評価差額金	234
負債・純資産合計	10,969



# 営業成績及び財政状態

		06年3月期	07年3月期	増減
営業成績	売上高(百万円)	6,298	4,375	1,923
	営業利益(百万円)	329	195	134
	経常利益(百万円)	416	386	30
	当期純利益(百万円)	168	154	14
	1株当たり当期純損益(円)	41	19	
財産の状況	総資産(百万円)	10,686	10,969	283
	純資産(百万円)	7,832	8,187	355
	1株当たり純資産額(円)	2,002	1,000	
	自己資本比率(%)	73.3	74.6	1.3
	営業キャッシュフロー(百万円)	913	302	
	投資キャッシュフロー(百万円)	199	609	
	財務キャッシュフロー(百万円)	184	9	
	現金同等物残高(百万円)	2,118	1,767	

・06年3月期キャッシュフローは連結です

・06年10月普通株式1株につき2株の割合で株式分割しています

(株)パンクリートコーポレーション



# 08年3月期見通し

単位:百万円

	07年3月期実績	08年3月期見通し
売上高	4,375	4,800
営業利益	195	300
経常利益	386	320
当期純利益	154	190

# 中期経営計画



(株)スパンクリートコーポレーション



# 第2次中期経営計画

## < 期間 >

2007年4月1日～2010年3月31日

(2008年3月期～2010年3月期)

## < 経営目標 >

安定収益基盤を確立し、企業価値の向上を図る

## < 数値目標 > 3年後の2010年3月期目標達成

- ・スパンクリート事業の売上高営業利益率 7%以上
- ・スパンクリート事業の新製品売上数量比率 15%以上
- ・自己資本利益率(ROE) 4%以上



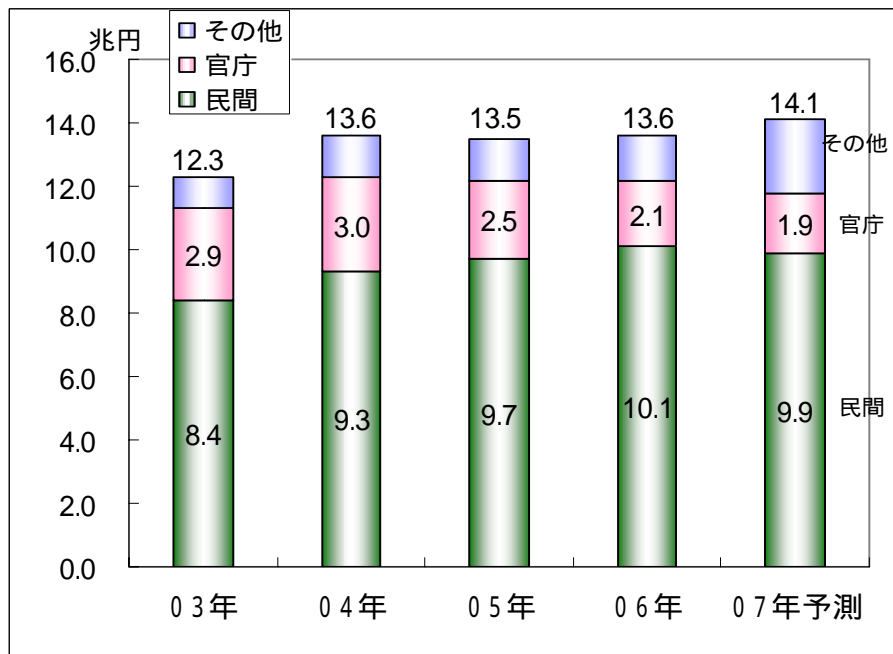
# 第2次中期経営計画

## < 主要施策 >

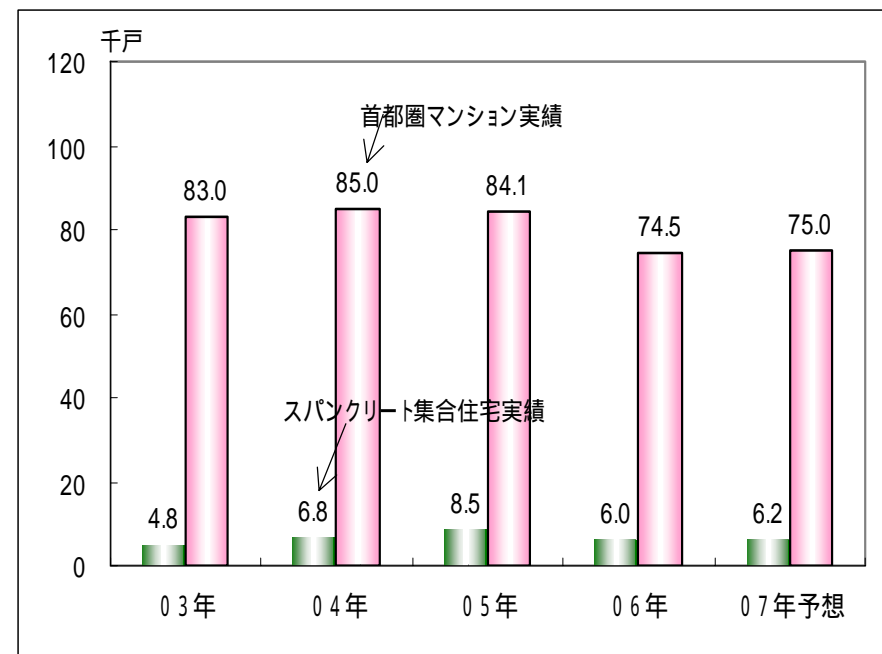
- 壁板の拡販と新製品の開発・営業に経営資源を重点投入
- コスト競争力・品質競争力を一層強化  
(NPSとISOの着実な実行)
- マンション床材の量的確保と適正価格の実現
- 不動産事業の収益力を拡充
- 内部統制システムの適切な整備と運用



## 大手50社建設工事受注高推移



## 首都圏マンションの供給推移と予測



出典：みずほコーポレート銀行



# 新幹線整備路線 防音壁の需要予測



- 東北新幹線(八戸～新青森 81km) ～ 2010年
- 北海道新幹線  
(新青森～新函館148km) ～ 2015年
- 北陸新幹線(長野～上越 60km) ～ 2014年  
(上越～富山 110km) ～ 2014年  
(富山～金沢 59km) ～ 2014年
- 九州新幹線(博多～新八代130km) ～ 2010年

上記の他に金沢～福井、鳥栖～長崎 計画有

防音壁の需要予測(高さ平均2.0mとした場合) 単位:万m<sup>2</sup>

	7年	8年	9年	10年	11年	12年	13年	14年	15年	合計
防音壁	8	12	18	15	8	8	7			76





# スパンクリート販売戦略

**集合住宅の安定受注体制の構築**

**壁板の増販**

**新幹線の防音壁の确实受注**

**新製品の拡販**



# 壁板増販のための戦術

他部材と比較してコスト高というイメージの払拭

大型倉庫をターゲットに  
スケールメリットを生かす

ワイドパネル(幅広板)を  
優先的に折り込む



(仮称)CRE三郷物流センター



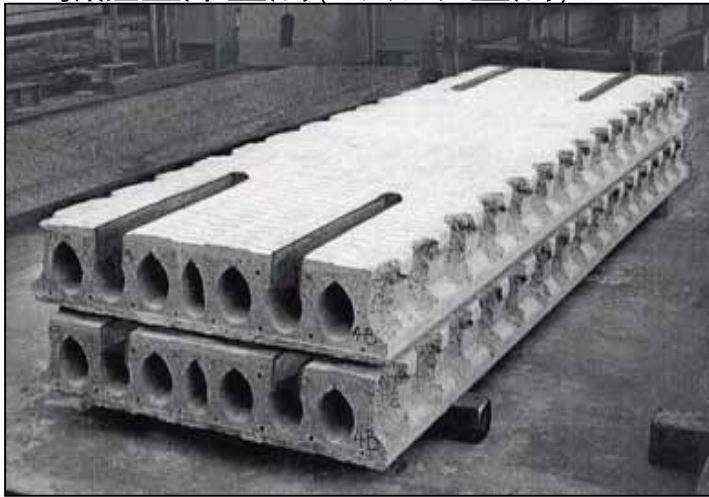
# 新製品販売戦術

- Jスラブ・・・ 超高層マンションをターゲットに、コンクリート打設不要による工事サイクルの大幅短縮を武器に大手5社への営業展開をする
- 外断熱・・・ アイサワ社(北海道)及び北海道立北方総合建築研究所  
パネル と共同で北海道庁を中心に官公庁案件への営業展開をする
- Mスラブ・・・ 今後大量に工事が行われる駅・プラットホームの落下防止可動柵設置にともなうホーム床工事への採用を計る
- デザイン・・・ 従来品を補完するものでデザインを付加する事によって  
パネル 商品ヴァリエーションを増やすとともに販売価格のアップを計る



# スパンクリート新製品

新組立床工法 (Jスラブ工法)



補強鉄筋入り床板 (Mスラブ)



外断熱パネル (サンドイッチ板)



デザインパネル (外壁用化粧板)





# 第2次中期経営計画

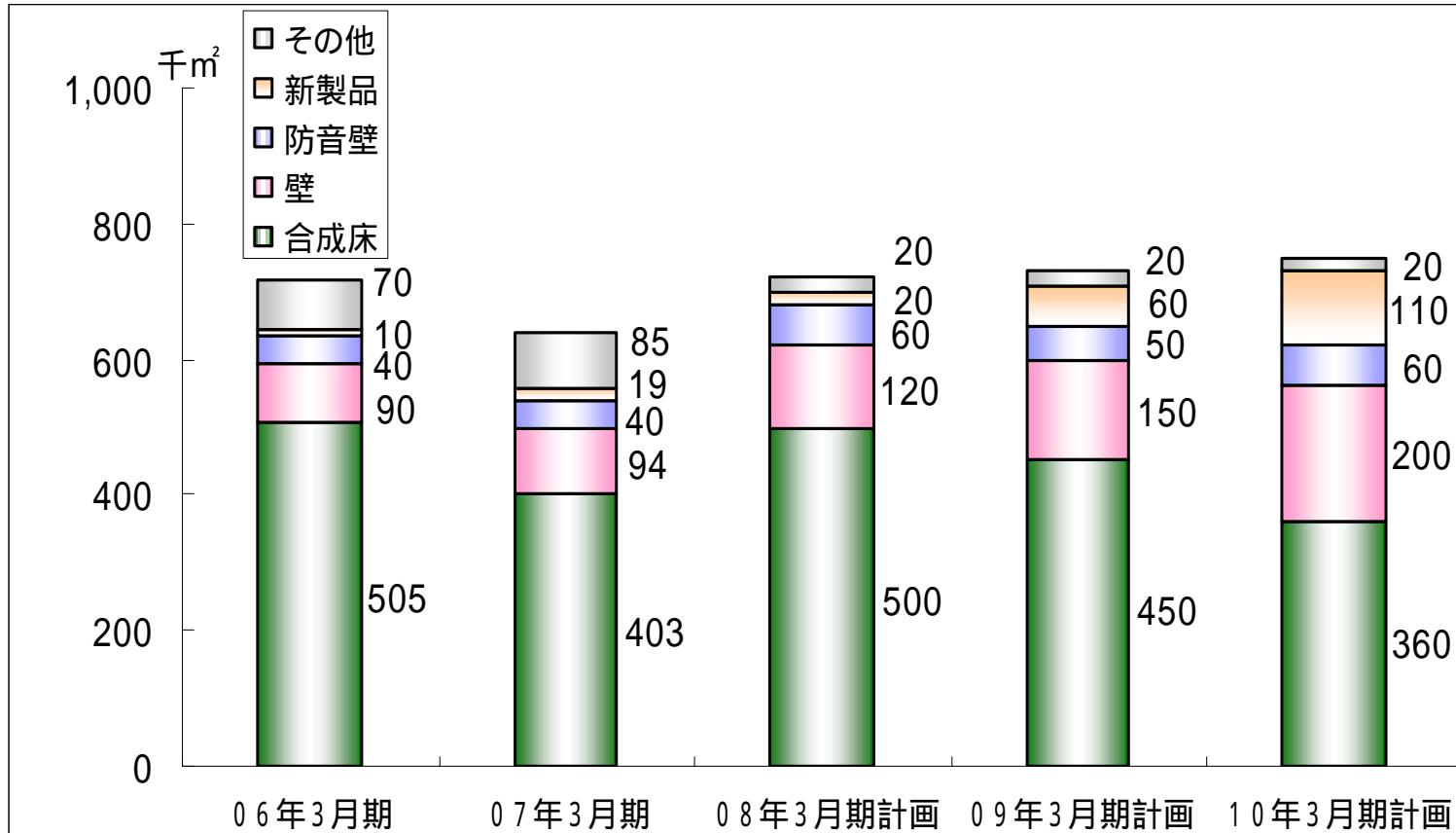
単位:百万円

		08年3月期	09年3月期	10年3月期
ス パ ン ク リ ー ト	数量(千m <sup>2</sup> )	720	730	750
	売上高	4,681	5,008	5,536
	営業利益	236	319	386
不 動 産	売上高	260	290	320
	営業利益	144	156	171
売上高		4,941	5,298	5,856
営業利益		380	475	557
経常利益		400	495	577
当期純利益		237	294	342
スパンクリート事業 営業利益率(%)		5.0	6.4	7.0
新製品売上数量比率(%)		2.8	8.2	15.0
自己資本利益率(ROE)(%)		2.9	3.5	4.0

(株)スパンクリートコーポレーション



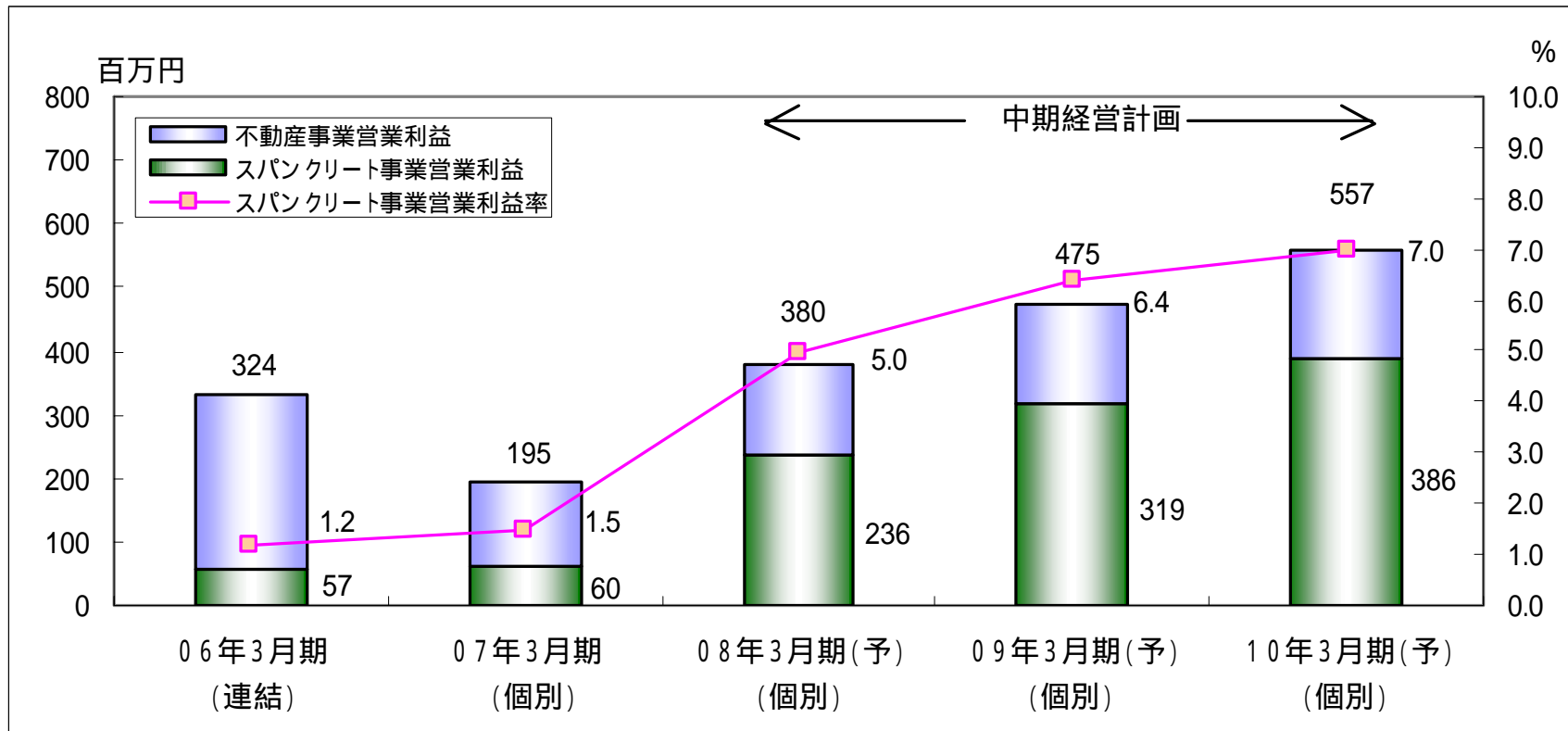
# スパンクリート板の売上数量推移



06年3月期～07年3月期はバリアックスの売上を含んでおります

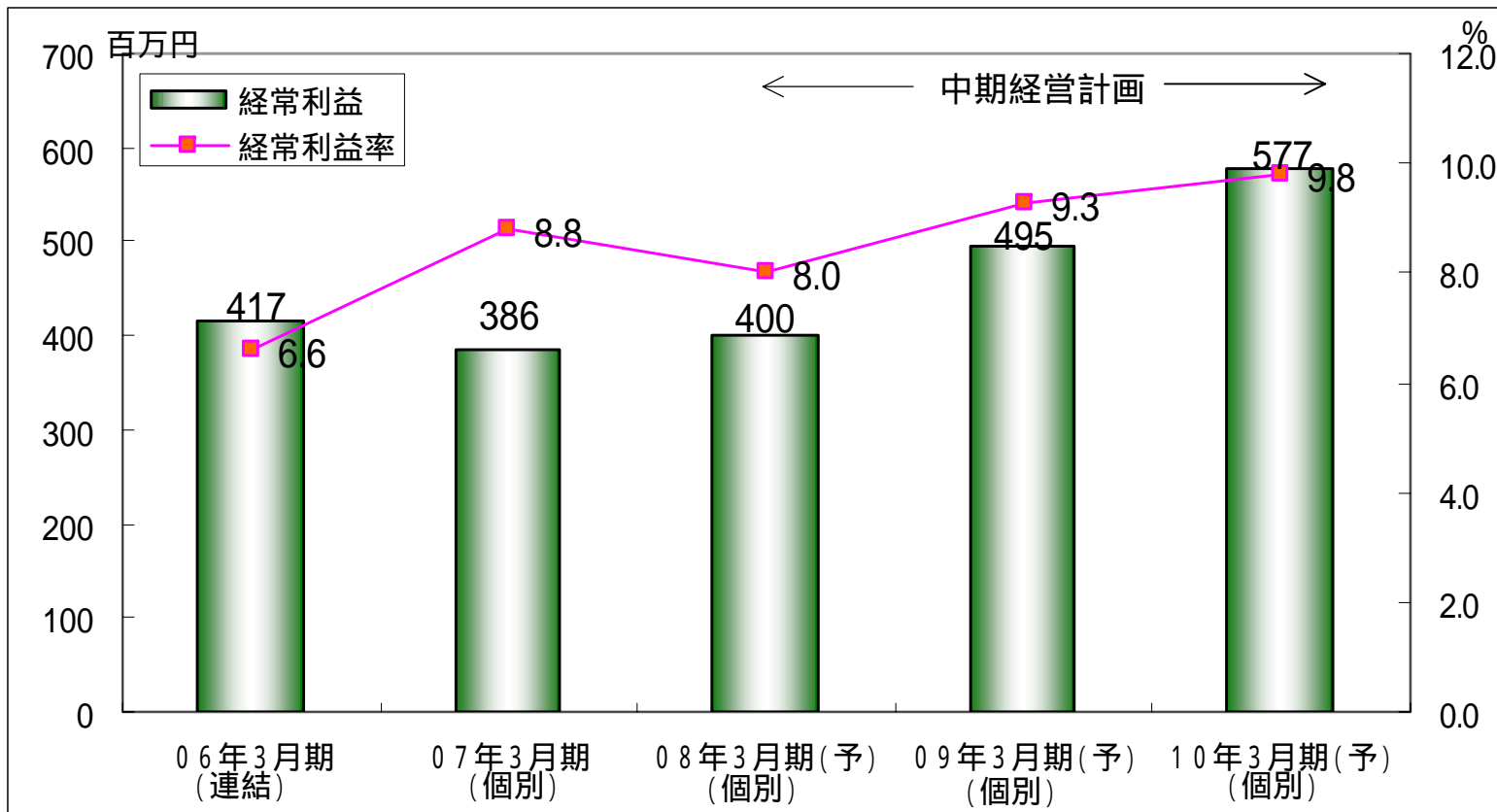


# 営業利益と営業利益率



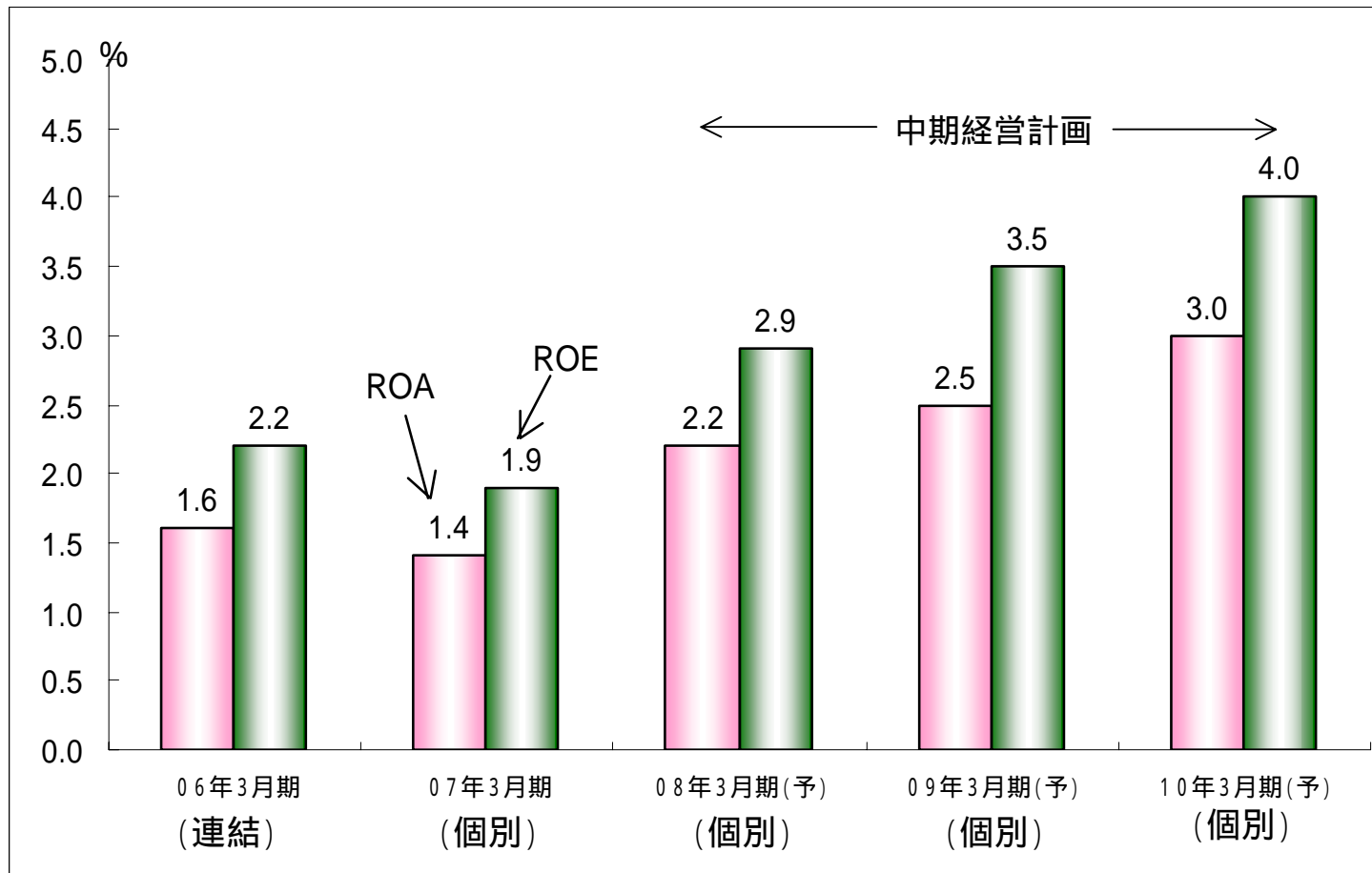


# 経常利益と経常利益率





# ROA (総資産利益率) ROE (自己資本利益率)



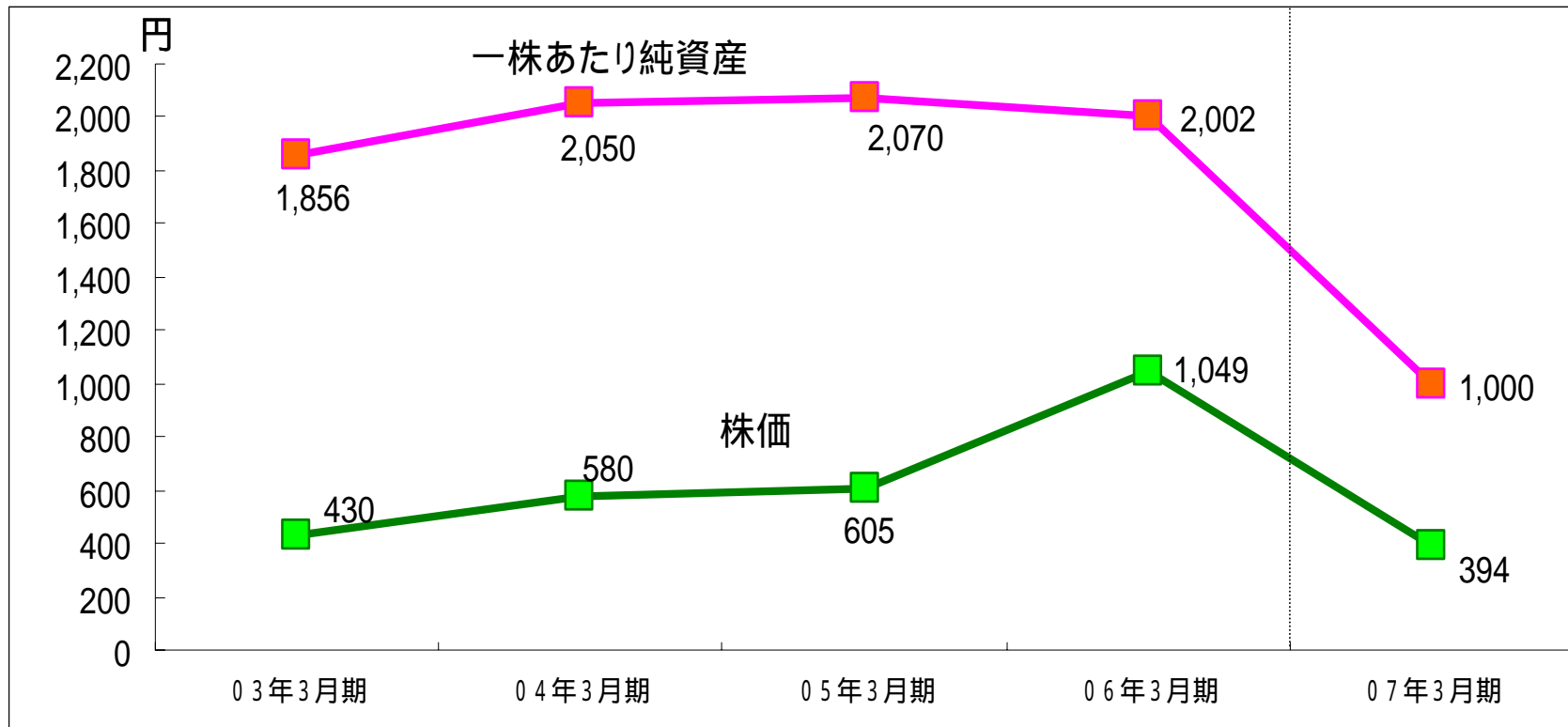
# 資本政策



(株)スパンクリートコーポレーション



# 一株あたり純資産と株価推移



06年10月普通株式1株を2株に分割しました



# 利益配分に関する基本方針

企業体質の強化と今後の事業展開への備えを図りつつ、業績及び配当性向等を総合的に勘案し、安定的・継続的な配当を実施する

## 配当状況

	1株当たり配当金(円)	配当性向(%)
00年3月期	4	15.2
01年3月期	6	14.2
02年3月期	6	166.2
03年3月期	8	32.7
04年3月期	8	16.2
05年3月期	10	50.2
06年3月期	12	29.1
07年3月期	8	40.8

06年10月1日付で1株を2株に分割

(株)スパンクリートコーポレーション



# 資本政策の推移

## 《自己株式の消却》

2000年度～2003年度      1,588千株      482百万円

## 《自己株式の取得》

2004年6月～2007年3月      551千株      587百万円

## 《自己株式の処分》

2007年2月      363千株      137百万円

## 《1単元株式数の引き下げ》

2005年11月1日付で1,000株を100株に変更

## 《株式分割》

2006年10月1日付で1株を2株に分割



(株)スパンクリートコーポレーション